



# キッズアドベンチャー 深雪探険

実施期間：令和8年1月17日(土)～18日(日)



## 目的・趣旨

- 子供たちの健やかな成長にとって体験の大切さを伝え、自然体験、社会体験、生活体験を提供する機会とする。
- 豊かな妙高の自然の中、親子で日常にはない、チャレンジする場を提供する。
- 絵本専門士等との協働により、読書活動などに親しむとともに、絵本の世界から広がる出来事が現実世界の体験とつながる時間を味わう。

## 事業概要

【参加者数】 36名(幼児16名 小学生1名 保護者19名)

【実施内容】 絵本専門士等と協働し、以下の活動を実施した。

- 深雪探険 □ 絵本専門士による保護者向け絵本講座
- 夜のお楽しみ会(読み聞かせ・クラフト(貼り絵で雪だるま作り))
- SDGsクラフト(ペットボトルキャップでキーホルダー・トイレトペーパーの芯でロケット・絵本カバーでマグネット)

【外部指導者】(講師)朝日 仁美氏(絵本でSDGs推進協議会代表理事、絵本専門士)

(講師)蟹江 真耶氏(国際自然環境アウトドア専門学校 研修事業担当)

(法人ボランティア) 2名

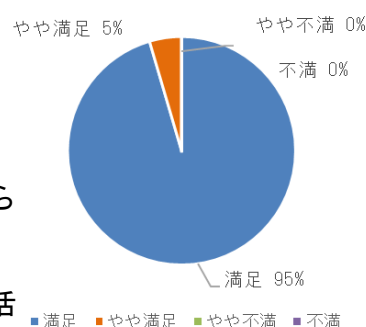
## 事業のポイント

- 妙高の雪に思う存分親しんでもらうために、全身で雪を感じられる深雪探険を行った。
- SDGsや雪に関連する絵本を選定し、深雪探険、クラフト、絵本の読み聞かせにつながりをもたせた。
- 絵本専門士から保護者向けの絵本講座を行うことで、絵本の紹介や子育てについて共有した。
- SDGsに関わる絵本やクラフトを紹介し、身近なSDGsへの活動について考えるきっかけを提供した。

## 成果

- 参加者の事業全体を通じた満足度は、「満足」「やや満足」を合わせて100%となった。
- 「寒い冬でも、元気に遊んであたたまろう」をテーマに、深雪探険、SDGsを意識したクラフト体験、絵本の読み聞かせを連動させたプログラムを展開し雪への親しみの有無にかかわらず、誰もが楽しめる充実した事業となった。
- 深雪探険を通して、豊かな妙高の雪を日常にはないチャレンジする場として提供することができた。
- SDGsのクラフト活動では、身近なものをリサイクルすることで、楽しみながら環境を守るアイデアを紹介することができた。
- 絵本専門士等と協働することによって、体験活動と読書活動をつなげ、体験活動の楽しさと魅力を感じることができる事業となった。また、保護者向け絵本講座では、絵本を介し、日頃の子育ての大切な視点を共有する場となった。

### 参加者満足度



## 事業の様子



絵本の読み聞かせ



深雪探険



アイスブレイク



夜プログラム

読み聞かせ・貼り絵



保護者向け絵本講座



クラフト

ペットボトルキャップでキーホルダー作り

## 参加者の声

- 絵本の講座、とても楽しく勉強になりました。もっと絵本専門士さんの話を聞いてみたかったです。
- クラフト（絵本カバーでマグネット作り）で、絵本カバーを切り抜くのは、親子とも熱中しました。
- 深雪探険が目的で参加しましたが、絵本の内容もすごく楽しめました。図書館にすぐ行きたいです。
- 「クラフトが大好き！雪遊びが大好き！」な娘は大喜びでした。

## 課題

- 天候に左右される難しさはあるものの、妙高の雪の魅力を常に提供できるよう、内容の再検討と工夫を継続していく必要がある。

活動の様子はコチラから！



<https://youtu.be/06xRZT62HnY>

自然の家 公式動画(YouTube)  
妙高ミミチャンネル

